

ライティング特集

授業でのライティング指導は、文法確認のための和文英訳だけになりがちです。ここでは、もっと自由に英語を書くことを楽しむ活動を3つ紹介します。授業で時間の余裕が出来たときに、いつでも気軽にご活用ください。

活動1 自分新発見

3つの質問に答えることによって、あなた自身が気付いていない自分を発見できます。

1. 次の質問に英語で答えよう。

① What is your favorite animal? Why do you like it?

② What is your second favorite animal and why do you like it?

③ What is your third favorite animal? Explain why you like it.

2. みなさんの答えに隠された意味は何でしょう。分析（次頁下）を読んでみましょう。

指導上の留意点：簡単な英語を書く活動。好きな動物については単語のみの答えも可。

指導の目的：意味を伝えることに焦点を置いて書いてみる。

文法：Why～? に対する Because～. の文型、接続詞 because でつなげる複文など、理由を説明する文

活動2 「英語の勉強」に必要なものは？

辞書を利用して綴りと意味を確認しながら、「英語の勉強」に関連した英単語の意味のネットワークを2～3名のグループで書き上げます。

1. アルファベットa～zを頭文字にして、英語の勉強に役立つものや必要なものの単語を書き、それぞれについて説明を加えよう。いくつ書けたか他のグループと比べよう。

例 **D** is for a **d**ictionary. We check the meanings of new words with it.

P is for a **p**en, with which we write English sentences on a sheet of paper.

2. 今度は、アルファベットa～zが最後につく単語で、英語の勉強に役立つものや必要なものを書き、それぞれに説明を加えよう。いくつ書けたか他のグループと比べよう。

例 **D** is for a **CD**. Many students enjoy listening to English songs.

K is for a **textbook**. We learn English grammar in the textbook.

指導上の留意点：時間の制限を設ける。はじめからABC順に単語を書くのではなく、まず思い出せる単語をリストアップする。学習者のレベルに合わせて、難しいアルファベットを除く、日本語の単語でも可とする、等工夫を。

指導の目的：単語のつづりに注目させる。英文を書く前に伝えたいことを整理する方法の一つとして、テーマに関連した単語のネットワーク作りを学ぶ。綴りと意味の確認のための辞書利用を奨励する。

文法：文の一貫性 (coherence)、上級者には前置詞のついた関係代名詞

活動3 英詩を捧げよう

あなたが選んだ人やものについて英語の5行詩 (Cinquain) を創ります。あなたの思いが上手く伝えられるでしょうか。

1. 友達のNancyに捧げた次の5行詩を参照しながら、各行に何を書くのかを、下の①～④から選んでまとめよう。

Nancy
Cute, active
Smiling, trying, learning
Always being with me
My best friend

1行目 (友達の名前)

2行目 ()

3行目 ()

4行目 ()

5行目 ()

① 1行目の人・ものに呼びかける言葉

② 1行目を説明する2つの形容詞

③ 1行目を説明する3つの現在分詞 (~ing形)

④ 1行目を説明する4語のフレーズ

2. 上の詩を参考に、あなたが選んだ人やものに捧げる5行詩を書いてみよう。

_____, _____

_____, _____, _____

指導上の留意点：自由に書いてみる。壁新聞などで発表する機会を作ると、読みやすい文を書く練習にもなり、さらに興味をひく活動となる。

指導の目的：創作すること、知っている語句を用いて詩を書くことの喜びを知る。

文法：形容詞、現在分詞の形容詞用法、短い慣用句、慣用表現

活動1の分析 ① This is how you want other people to see you.

② This is how other people see you. ③ This is what you really are.